

令和4年（2022年）10月13日

第16回鞠智城シンポジウムの開催について

- 熊本県教育委員会は、山鹿市・菊池市に跨る鞠智城跡の学術的・歴史的価値を広く皆様にお伝えし認知度を高めるため、明治大学日本古代学研究所と共催し、第16回鞠智城シンポジウムを開催します。
- 今年度は、「渡来系技術から見た古代山城・鞠智城」をテーマに、当該期の研究を第一線で牽引する大学教員や文化財専門職員などの研究者と連携し、「鞠智城」の築城に使われた技術の源を探ります。
- 例年、東京や関西で開催してきましたが、今年度は熊本での開催です。

記

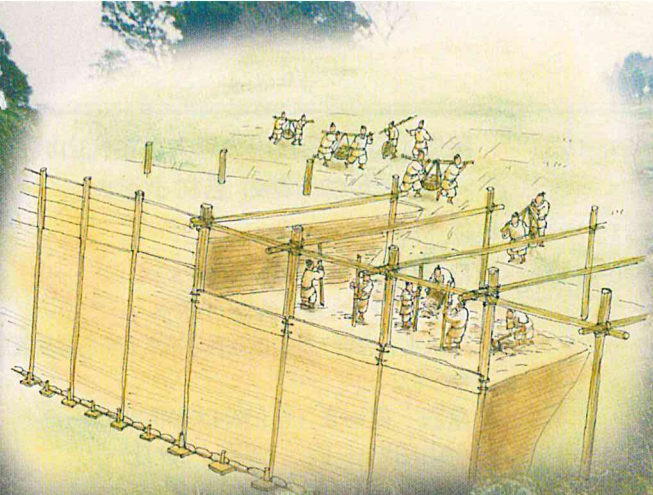
- 1 日時 令和4年（2022年）10月23日（日）
正午開場 午後12時50分から午後5時まで開催
- 2 場所 くまもと県民交流館パレア 10階パレアホール
（熊本市中央区手取本町8番9号 テトリアくまもとビル）
- 3 報告 「渡来系の土木技術とため池・山城」小山田 宏一（こやまだ こういち）氏
「古代建築と渡来系技術」海野 聡（うんの さとし）氏
「渡来系技術の導入と古代山城」吉村 武彦（よしむら たけひこ）氏
「鞠智城の渡来系技術」長谷部 善一（はせべ よしかず）
- 4 パネルディスカッション
コーディネーター 佐藤 信（さとう まこと）氏
くまもと歴史・文学館長、東京大学名誉教授
コメンテーター 亀田 修一（かめだ しゅういち）氏
パネリスト 報告者4名

以上

お問い合わせ先
熊本県立装飾古墳館分館
歴史公園鞠智城・温故創生館 担当：島田
〒861-0425 山鹿市菊鹿町米原 443-1
TEL 0968-48-3178 FAX 0968-48-3697
Mail shimada-m-do@pref.kumamoto.lg.jp

渡来系技術から見た

古代山城・鞠智城



令和4年 10月23日(日)

12:50~17:00 (受付12:00~)

事前申し込みをお願いします。定員に達し次第締め切ります。

会場:くまもと県民交流館パレア 10階パレアホール

熊本市中央区手取本町8-9 テトリアくまもとビル10F

主催:熊本県・熊本県教育委員会 共催:明治大学日本古代学研究所

後援:山鹿市教育委員会・菊池市教育委員会・熊本県文化財保護協会・菊池川流域古代文化研究会

参加費
無料
定員270名
(要申込・先着順)

報告

「鞠智城の渡来系技術」

長谷部 善一

(歴史公園鞠智城・温故創生館館長)

「渡来系の土木技術とため池・山城」

小山田 宏一氏

(大阪府立狭山池博物館館長)

「古代建築と渡来系技術」

海野 聡氏

(東京大学大学院准教授)

「渡来系技術の導入と古代山城」

吉村 武彦氏

(明治大学名誉教授)

パネルディスカッション

コーディネーター 佐藤 信氏

(くまもと文学・歴史館館長、東京大学名誉教授)

パネリスト

亀田 修一氏 (岡山理科大学特任教授)

小山田宏一氏 海野 聡氏

吉村 武彦氏 長谷部 善一

お問合せ

きくちじょう

鞠智城シンポジウム事務局 (平日 10:00~17:00/ 休み:土・日・祝日)

TEL:080-4694-5656 お申し込み先は裏面をご覧ください。



